

患者の皆様へ

平成 28 年 8 月 18 日

千葉大学医学部附属病院 血液内科

現在、千葉大学医学部附属病院 血液内科では、「成人急性前骨髄球性白血病を対象とした第 III 相臨床試験、APL204、の長期予後調査（観察研究）」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では急性前骨髄球性白血病の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

- 1. 研究課題名** 「成人急性前骨髄球性白血病を対象とした第 III 相臨床試験（APL204 研究）、の長期予後調査（観察研究）」
- 2. 研究の意義・目的** APL204 研究に参加頂いている患者様の、7 年間の生存に関する調査を行い、今後の成人急性前骨髄球性白血病の治療に役立てることを目的としています。
- 3. 研究の方法** 本研究は浜松医科大学付属病院輸血細胞療法部（代表者：竹下明裕）を代表機関とする、JALSG 参加機関で行われる共同研究です。JALSG APL204 に参加いただいている患者様の長期的な予後情報を収集し解析します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、浜松医科大附属病院学 輸血細胞治療部と金沢大学大学院の鍵のかかるロッカーに保管されます。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 浜松医科大学附属病院 輸血細胞治療部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院血液内科

医師 塚田 恵美子

043 (222) 7171 内線5259